

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	71.43	19.05	9.52	0.00
女子	71.43	23.81	4.76	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	80.95	14.29	4.76	0.00
女子	57.14	38.10	4.76	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	33.33	42.86	19.05	4.76
女子	38.10	38.10	14.29	9.52

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.52	19.62	35.95	42.05	53.76	9.68	147.45	17.43	53.30	女子	17.24	19.62	38.90	39.19	39.38	10.08	141.00	13.71	54.57

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未満

重点課題および要因

情意面

・体を動かすことに意欲的でない児童が全体の7%いる。
→運動に関する成功体験が少ないことにより、運動の楽しさを実感する機会が減っている。

体力面

・立ち幅跳び
→体全体を使ってタイミングよく動く運動が不足している。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・準備体操の中に、ジャンプスクワットを入れたり、授業の始まりのサーキット運動の中に立ち幅跳び、スキップ等を入れたりし、全身を使って跳ぶ機会を増やすとともに、児童の個々の運動量を確保する。
・単元前と単元後の記録を比較したり、チームの記録の伸びに目を向けたりした授業を展開することで、自己の成長を感じることができるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

・1ヶ月に1回は、学年や学級で外遊びレクリエーションを仕組む。
・体を動かすことの楽しさを実感するために、体育委員会を中心に、全校で楽しめる縄跳びを中心とした運動イベントを計画する。

2023年度(R5年度)の重点目標値

・「運動やスポーツをどのくらいしていますか。」という質問において、月に1回以上と回答をする児童の割合を100%にする。
・「立ち幅跳び」の県平均記録を男女とも超える。